

		トラック共同輸送化		-8				
実験名称	「ラック」を使用した関東・関西間でのトラック輸送効率化実証実験							
実験概要	<ul style="list-style-type: none"> 東京～大阪間の4t車による個別輸送を、15t車による共同輸送に転換 荷主ごとのラックに仕分け、荷物管理にはICタグの導入を検討 							
申請者	荷主等	日鐵住金溶接工業(株) 東邦シートフレーム(株) 三菱金属工業(株) 日亜鋼業(株) 日本製線(株)		物流	日鐵物流(株) トーエイ物流(株) (有)山城陸運			
実験期間	H16年10月～H17年9月(1年間)							
輸送経路	現行	習志野、柏、八千代、羽村 (トラック) 関西各地 尼崎、東大阪 (トラック) 関東各地						
	転換後	習志野、柏、八千代、羽村 (4tトラック) 物流拠点(千葉、駿西、川崎) (15tトラック) 物流拠点(摂津、和泉、明石) (4tトラック) 関西各地 尼崎、東大阪 (4tトラック) 物流拠点(摂津、和泉、明石) (15tトラック) 物流拠点(千葉、駿西、川崎) (4tトラック) 関東各地						
貨物	品目	鋼材の二次加工品		貨物量	関西行き：17,000トン 関東行き：17,000トン			
C02排出量	現行	3,638.4 t-C02/年	転換後	2,247.2 t-C02/年	削減量	1,391.2 t-C02/年	削減率	38.2%
補助金申請額	14,333,333円							
施策効果	97.1 t-C02/百万円・年							
備考								

